

暑熱対策実行計画の策定

ルートヴィヒスブルク郡（ドイツ）

- 2022年7月より**熱波対策行動計画（HAP : Heat Action Plan）**を策定開始。計8回の円卓会議開催、自治体や高齢者施設への現状調査等を経て、2024年4月に**行動計画を発表**
健康影響と死亡者数の削減、well-beingの向上、医療制度崩壊の予防、熱中症要配慮者層（高齢者等）の保護の4つを目的とする
- バーデン＝ヴュルテンベルク州において、郡レベルでは初めてとなるHAPである

策定までのスケジュール

2022年	7月19日	キックオフ、第1回会議	Coolマップの作成 アラート発表時の11の行動計画の策定 アラートチェーン構築
	11月	高齢者施設調査	
	3月23日	第2回会議	
2023年	4月4日	コミュニティ健康会議でのHAP紹介	
	3-5月	自治体調査	
	5月3日	郡長へのHAP紹介	
	5月15日	社会委員会でのHAP紹介	
	5月24日	第3回会議	
	5月25日	医療従事者へのトレーニング、HAPの紹介	
	7月27日	第4回会議	
	8月	アラームの試験運用・評価	
	10月5日	第5回会議	
	11月16日	第6回会議	
	1月25日	第7回会議	
2024年	4月	第8回会議、HAPの公表	
	8月	高温アラーム発表	
	8-11月	評価	

「アラート・チェーン」を通じた情報提供

アラート発表時には下図のアラート・チェーンを通じて、市民に適切な行動をとるよう通達が行われる。



熱波時の停電への対応

- 熱波到来と停電が同時発生した場合は、郡で所有している空調付きバス（2台）を活用して、高齢者をクーリングシェルターに移送する計画
- バスは、過去のSARS流行時に移動可能なワクチン接種施設として導入し、現在は使用されていないもの